

共に

2014. 2. 15 第58号

塩尻市生涯学習部男女共同参画・人権課
塩尻市大門七番町4番3号
TEL : (0263) 52-0280 内線 3151
FAX : (0263) 54-2705
Eメールアドレス : kyoudou@po.city.shiojiri.nagano.jp



コアラ会のみなさん

父親の育児参加促進

子育て支援センターでは、パパ・ママが協力して育児を進めるために、さまざまな活動で父親の育児参加を勧めています。赤ちゃんのあったか通信「ママレター」「パパレター」、「ママ友」の支援と「パパ友達の輪」づくりなどです。同じ年頃の子どもをもつママ達の集まり「ママ友」は、現在10のサークルが活動しています。その中から、今回は2つのサークルを紹介します。

また、「つくろう・広げようパパ友達の輪」の企画で、父親同士が知り合うきっかけ作りをし、「ママ友」の会運営に協力してきたパパ達の組織「パパ友」の会も徐々に広がりつつあります。



ちゅ
美ららんとパパらんのみなさん

【子育て支援センターに

登録されている子育てサークル】

1. あそびっ子サークル なかよし
2. キャンディポップ
3. クレヨンの会
4. コアラ会
5. ☆塩尻MAMA☆
6. 塩尻ママサイトの会
7. すくすくキララ会
8. 美ららん
9. にこまま
10. Mama Chatサークル



子育てサークルについての問い合わせ先

塩尻市子育て支援センター

塩尻市大門一番町 12-2

TEL 0263-53-3382

FAX 0263-53-3386

メールアドレス : osodate@po.city.shiojiri.nagano.jp



男女共同参画



結成：昭和 59 年 10 月

会員：大人 8 名

1 歳から 3 歳の未就園児 11 名

活動日：毎週金曜日 10：30 から

活動場所：ウィングロード



この会を立ち上げたいきさつや目的は何ですか？

・産声を上げたのは、昭和 59 年 10 月で、30 年間も続いていると聞いています。未就園児と親が楽しみながら触れ合い、交流の場として友達の輪を広げることを目的にして始めました。



どんな活動をしていますか？

・1 日の流れとしては、
【集合・出席を取る・名札をつける・コアラ会の歌を歌う・コアラ会の体操「ふれプレ体操」・手遊びやパネルシアターなど。終わりは、各自手洗い・お昼ごはん・おそうじ、片付け・さようならの歌】となっています。

子どもたちが遊びながら、社会性を身につけ、成長している様子が見られてうれしく思っています。

年間計画を作り、当番を決めて、一日の内容は当番が計画し、実施しています。当番をすることで親は大変勉強になるし、他のお母さん同士相談したり、家庭で夫に助けってもらったりして関わりが深まっていきます。子育てや家庭のことなど相談できるし、先輩ママたちのアドバイスで助けられたことも何度かあります。



パパはこの活動を応援してくれますか？

・金曜日は、出勤日なので活動に参加することはできないけど、休日や家では理解して応援してくれています。遊びに使う車や木の模型、名札などダンボールで作ったり、母親が忙しいときは、子どもの相手や家事も時々手伝ったりしてくれます。夜遅く帰るので、現状ではそれでギリギリだと思いますが、パパ同士の連携もこれからは考えていきたいと思っています。

仕事が忙しい中でも子どもや家庭に気を配って、手助けをしてくれることに感謝しています。妻として、夫の健康管理に十分注意していきたいです。



インタビューの感想

ずいぶん歴史のある会で、驚きました。聞くところによりますと、第一期生はすでにパパやママになっているそうです。会員が入れ替わりながら 30 年以上続いているのは、会の約束をきちんと守り、次の会員に引き継いでいるからだと思います。もちろんパパの理解があってこそだと思います。「私がやろうとしたことをパパ流にやっしまい、感謝しつつも不満がある」という声もありましたが、子育てが終われば、ママも社会復帰を考えていることをパパたちも賛成しています。

ちょっとしたことであっても、男女共同参画の精神がこんなところにも息づいていてうれしく思いました。

(赤羽すえみ)



【美ららん】結成：平成 25 年 6 月

メンバー：大人 5 名

練習日：週 2 回

練習場所：ウィングロード

活動場所：福祉施設や学校、市の行事

内容：三線、キーボードなどのバンド演奏



ママ友のサークルを作ったいきさつや今の気持ちを聞かせてください。

・昨年 6 月、子育て支援センターから声がかかり、演奏したのがきっかけ。その後、5 名で始めました。県外出身者が多く、子育ての悩みを話す相手がほしかったことも動機になりました。

・今は、夫に言えないところは美ららんで発散しているので、幸せです。

・子どもたちが親の行動を見ているので、美ららんの活動が良い影響を与えていると思います。
(子どもたち同士で美ららんごっこをしています。)

夫のサークルへの関わりや、パパらんの活動についてどう思いますか？

- ・夫たちは、職業も家庭の状況も異なるので、全く同じというわけにはいかないけど、積極的に協力してくれています。練習のときや演奏のときに子どもを見てくれます。そうしないと活動できないので、感謝しています
- ・夫たちにもパパ友の輪を広げていってほしいという思いがありました。ママたちは、子育ては大変だけど、楽しく子育てをしているので夫も共に楽しみを味わってほしいとパパらんの結成を勧めました。
- ・夫たちが仕事以外に目を向けるところがあってよかったです。パパらんを通して家族がまとまると思います。



【パパらん：美ららんの夫たちのバンド】

パパらんに結成してみて、今の気持ちを聞かせてください。

- ・美ららんの活躍を見て「ママたちに負けるもんか！」と思い、結成して頑張ってきました。最初はぎこちなかったけど、だんだん良くなってきて、練習時間をオーバーするくらい交流しています。
- ・美ららんのつながりで今のパパらんがあるので、妻の活躍が大きいです。やっぱり家族は、かかあ天下！がいいかな。
- ・仕事は忙しいけど、ママたちが頑張っているの、育児に積極的に参加したいです。仕事も、家庭も、趣味も、みんな大切にしていきたいです。

パパらんが 11 月 9 日「つくろう・広げよう・パパ友達の輪 2013 秋」に出演しました

インタビューの感想

11 月 9 日、パパらんの素晴らしいコンサートを聴かせていただきました。演奏後、ママの一人は「とても良かった。これからもバンドを通して、男性同士の交流を続けてほしい。夫が楽しいときは自分も楽しい」とさわやかな笑顔でおっしゃっていました。

パパも「今日の自分がこのように演奏できるのは、妻のおかげ。妻が笑顔だと自分もハッピー！」と語られました。互いにほめあい気遣う様子を見て、これからも音楽という同じ価値観を通して、ワーク・ライフ・バランス、仕事も家庭も、趣味も大切に、協力し合って家族の絆を深めていってほしいと思いました。」

青木 慶子